

【保育士の自己評価】

項目	内 容	評 価			
		A	B	C	D
基本的事項	1 認定こども園の掲げる理念を理解して、その実現に取り組んでいる。	6%	75%	19%	0%
	2 認定こども園の保育課程を理解し保育計画を立てている。	6%	75%	19%	0%
	3 保育計画に基づいた保育環境を設定し、保育活動を実践している。	13%	81%	6%	0%
	4 園のしおりの内容など、認定こども園の基本情報を把握している。	6%	94%	0%	0%
	5 個人情報に関する書類の管理を適切に行い、外部へ持ち出さない。	69%	31%	0%	0%
	6 業務上知り得た個人情報など、守秘義務を守っている。	75%	25%	0%	0%
	7 保育者として相応しい態度をとっている。	19%	75%	6%	0%
子どもの発達	8 一人ひとりの発達に合わせて保育することの重要性を理解している。	56%	44%	0%	0%
	9 乳児の発達段階を理解し、適切な援助ができる。（乳児保育）	13%	63%	25%	0%
	10 子どもの基本的な要求を受け止め、触れ合い、満足させる事ができている。	6%	88%	6%	0%
	11 子ども一人ひとりの発達の仕方の違いを把握している。	25%	69%	6%	0%
保育環境	12 落ち着いて生活することができる保育空間を用意している。	6%	75%	19%	0%
	13 子どもが生活するための安全な環境や適切な衛生状態を確保している。	19%	75%	6%	0%
	14 緊急時の避難経路、避難場所を確保している。	31%	56%	13%	0%
	15 常に遊具や教具の安全確認を行い、定期的に洗浄・消毒をしている。	31%	63%	6%	0%
	16 散歩など屋外活動場所は、子どもの発達に則して選定している。	38%	63%	0%	0%
保育の内容	17 子どもの気持ちを理解し、信頼関係を築いている。	19%	75%	6%	0%
	18 子どもが安心感と自己肯定感を持てるような言葉かけをしている。	6%	88%	6%	0%
	19 一方的な指示や制限で子どもを動かすような保育をしていない。	0%	81%	19%	0%
	20 目の前の子どもだけではなく、視野を全体に広げて行動している。	6%	81%	13%	0%
	21 子どもの個々の発達や性格を理解して、個々に合わせて接している。	13%	81%	6%	0%
	22 子どもの体験、経験の幅を広げるような活動を考えている。	19%	69%	13%	0%
	23 子どもの興味を引き出し、想像力を阻害しないようにしている。	13%	75%	13%	0%
	24 子どもが自分で考えたり、挑戦したりする時間を保障している。	13%	69%	19%	0%
	25 食事やおやつを楽しんで食べる雰囲気を作っている。	19%	75%	6%	0%
	26 子どもたちが協力して物事を進める機会を十分に保障している。	6%	69%	25%	0%
	27 基本的な生活習慣やルールなどが身につくような働きかけをしている。	19%	75%	6%	0%
	28 行事の中で発表する機会があり、成功体験を感じたり、自信がつくよう配慮している。	25%	75%	0%	0%
29 気になる子や障害を持つ子の特性を理解し、適切な発達支援ができている。	0%	69%	31%	0%	
健康	30 保育中の体調への気配りや怪我に対して適切な配慮をしている。	19%	75%	6%	0%
	31 感染症予防について学び、適切な対応をすることで感染拡大を防ぐよう努めている。	25%	75%	0%	0%
	32 アレルギーによる子どもの精神的・身体的負担を理解した上で、適切な支援ができている。	25%	63%	13%	0%
保護者に対する支援	33 保護者の安心と信頼を得ることを常に意識している。	31%	63%	6%	0%
	34 保護者の思いを受け止め、様々な内容の相談・依頼に適切に対応している。	19%	69%	13%	0%
	35 保護者・入園児童の人権やプライバシーの保護、守秘義務を理解し対応している。	50%	50%	0%	0%
	36 保護者に子どもの成長や課題を伝え、連携をとっている。	6%	69%	25%	0%
	37 保護者に対し、否定的、批判的な言動はとらないようにしている。	44%	56%	0%	0%
	38 要望や提案、苦情などは苦情マニュアルに添って、迅速に対応するようにしている。	19%	63%	19%	0%
	39 文書作成では、誤字脱字や不適切な言葉がないように見直している。	25%	69%	6%	0%

【保育士の自己評価】

項目	内 容	評 価			
		A	B	C	D
計 画 ・ 評 価	40 保育計画に基づいて保育をし、保育内容の評価を定期的に行い、保育内容の改善に努めている。	6%	81%	13%	0%
	41 各年齢の発達段階を理解し、年齢に合った指導計画を立案している。	13%	75%	13%	0%
	42 配慮の必要な子には、その子に応じた保育計画を立てている。	13%	63%	25%	0%
組 織 の 一 員 と し て	43 保育士という職種やこども園の信用をなくす行為、発言をしない。	44%	56%	0%	0%
	44 上司の指示や定められた規則、手続きを守ることができる。	44%	56%	0%	0%
	45 公平に人の話を聞いたり、話をしたりし、正確に伝達できる。	6%	88%	6%	0%
	46 自分の職務に積極的に取り組むことができる。	19%	75%	6%	0%
	47 職員間で連絡体制が確立されている。	6%	75%	19%	0%
	48 職員間で協調性や信頼感がある。	6%	81%	13%	0%
	49 困ったときは、互いに適切な援助をすることができる。	6%	81%	13%	0%
	50 どのような思いでその言葉を発し、行動をとったかを考える事ができる。	13%	75%	13%	0%
	51 他クラスや他部署のことも、自分のこととして考え、状況を確認している。	0%	81%	19%	0%
	52 困難なことについては、抱え込まずに相談をするようにしている。	13%	63%	25%	0%
	53 年齢や経験、立場によらず、意見や疑問をぶつけるようにしている。	13%	56%	31%	0%
	54 自分に対する指摘や指導を、前向きにとらえるようにしている。	13%	69%	19%	0%
	55 相手の役割や状況を理解して、積極的に協力をするようにしている。	6%	88%	6%	0%
56 園内外の研修に積極的に参加し、職員間で共有することで、保育の質の向上に努めている。	6%	75%	19%	0%	

